

日本プロジェクトが巻頭言を、小山巖
産業協議会(会長・日鉄住金建材相談
三村明夫新日本製鉄役が結びを執筆。財
会長)と米田雅子・界や官界、学界の識
慶應義塾大学理工学者による日本の森林
部特別研究教授(J資源の現状と今後の
APIC森林再生事業改革のあり方を提言
業化研究会(主査)の

編著による「日本は
森林国家です―産業
界からのアプローチ
―」がぎょうせい
から刊行された。

同書は2011年
が国際森林年である
ことを記念して出版
され、林野庁の国際
森林年国内委員会委
員を務める三村会長

「日本は森林国家です」 JAPIC が出版 新日鉄などの事例紹介



している。

企業による森林活
用の事例を数多く収
録している点も特徴
で、新日鉄釜石製鉄
所が官民連携で取り
組んだ木質バイオマ
スの活用や、住友金
属工業鹿島製鉄所が
所内で発生した梱包
木材やパレットなど
廃材や伐採木屑を製
鋼工程や火力発電所
(IPP)で利用し
ている取り組みを紹
介。

このほか建設業界
や建機業界、三井物
産などを取り上げて
いる。
全235ページから成
り、米田教授や三井
物産の赤間哲氏、J
APICの久保木正
充氏、新日鉄プロジ
ェクト開発部の徳田
英司氏が編集委員と
して携わった。

「2011国際森林年」を記念